

日増しに秋の深まりを感じる今日の佳き日に、令和3年度愛媛県立松山東高等学校通信制課程・後期入学式をこのように挙行できますことを深く感謝いたします。

今ほど入学を許可いたしました、85名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。保護者や御家族の皆様にも心よりお喜び申し上げますとともに、教職員一同、皆さんの入学を大いに歓迎いたします。

先ごろの9月14日に実施いたしました「面接」「受講指導」等の際に、実は私も皆さんの間を行き来して、何人かの方に「こんにちは」と声をかけさせていただきました。その時、声をおかけした全ての方が私の目を見ながら、声の大小こそあれ、「こんにちは」とすぐに返事をしてくださいました。これは、人として大事なことです。その大事なことをわかっていらっしゃる生徒の皆さんが入学されたことを心からうれしく思います。

入学後は、高等学校卒業の資格を得ることを目標の一つとして、知識や教養を身に付けよう、人としての生き方を考えて自分らしい人生を見つけようという意欲をもって、皆さんは本校での学びに向かわれることでしょう。通信制の学習は、教科書や学習書などをもとに自学自習し、その成果を定期的にレポートにまとめ、添削指導を受けたり、スクーリングや個別指導で不十分なところを補ったりしながら、学習を進めるという形をとっています。場合によっては、送られてきたレポートを前にして、どうすればよいか分からなくこと、いくら調べても答えが書けないこともあるかもしれません。そんな時に、孤独を感じたり、あきらめたりしないでください。

本校通信制は、丁寧な添削所見と温かい声かけを通して、「自ら学び、自ら考える力を育む教育を実践すること」「自分も他人も大切にできる豊かな心を育成すること」を重点努力目標として教育活動に取り組んでいます。皆さんの夢の実現、そして成長のサポートを第一に考えて、学校といたしましても、最善の努力をいたします。

また、通信制においては友達や先生方と顔を合わす機会が、とても貴重なものとなります。スクーリングはもちろんのこと、学校行事にも積極的に参加して、ともに学ぶ友人との出会い、先生方との出会いを大切に育ててほしいと思います。苦しいときに自分を支えてくれるのは友であり、先生方です。同じ道を歩む友達同士が声をかけあい、励ましあってください。また、先生方に勉強のこと、人生のこと、そのほかなんでも質問や相談をしてほしいと思います。

ところで、本校通信制課程には歌がございまして、「通教の歌」と呼ばれています。この歌の作詞は、本校卒業生の手によるものですが、1番に

遠くはなれて 学んでも 心はかたく 結ばれる 明るく行こうよ わが友よ  
ひとりじゃないんだ がんばろう

という部分があり、特に「ひとりじゃないんだ がんばろう」のフレーズは、2番、3番でもリピートされています。学びのスタイルから、ややもすると「ひとり」だと思いがちなかもしれませんが、本校で実際に学ばれた卒業生が、「ひとりじゃないんだ」と実感し、この心の持ちようが大切であると後輩たちに伝えたいという思いを込めて、作詞されたものであり、この言葉は時間が経っても、決して色褪せることはありません。

本校通信制課程に学ぶ全ての皆さんが、このフレーズを胸に通教生活を送り、学ぶことの難しさを乗り越えた先に、学ぶことの感動や喜び、楽しさを見つけられることを、そして皆さんの人生に大きな花を咲かせるための礎を築かれますことを心よりお祈りし、式辞といたします。